

平成19年度定期作況報告

6月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次のとおりである。

5月下旬：最高および最低気温が13.4および3.3 でそれぞれ平年より2.2および1.8 低かったため、平均気温は8.4 で平年より2.0 低かった。降水量は29mmで平年並であった。日照時間は67.9時間で平年より21.1時間多かった。

6月上旬：最高および最低気温が19.9および9.7 でそれぞれ平年より3.6および3.7 高かったため、平均気温は14.8 で平年より3.6 高かった。降水量は1mmで平年より34mm少なかった。日照時間は62.9時間で平年より19.5時間多かった。

6月中旬：最高および最低気温が22.3および11.2 でそれぞれ平年より3.7および2.7 高かったため、平均気温は16.8 で平年より3.2 高かった。降水量は47mmで平年より19mm多かった。日照時間は71.3時間で平年より35.0時間多かった。

この1ヶ月間は5月下旬の低温、6月上・中旬の高温、6月上旬の少雨が特徴的であったが、総じて平年に比べ気温はやや高く、降水量は少なく、日照時間は多く推移した。

気象表

| 項目 | 5 月 下 旬 | | | 6 月 上 旬 | | | 6 月 中 旬 | | | 平均または合計 | | |
|-----------|---------|------|------|---------|------|------|---------|------|------|---------|-------|------|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 平均気温 () | 8.4 | 10.4 | 2.0 | 14.8 | 11.2 | 3.6 | 16.8 | 13.6 | 3.2 | 13.3 | 11.7 | 1.6 |
| 最高気温 () | 13.4 | 15.6 | 2.2 | 19.9 | 16.3 | 3.6 | 22.3 | 18.6 | 3.7 | 18.5 | 16.8 | 1.7 |
| 最低気温 () | 3.3 | 5.1 | 1.8 | 9.7 | 6.0 | 3.7 | 11.2 | 8.5 | 2.7 | 8.1 | 6.5 | 1.5 |
| 降水量 (mm) | 29 | 37 | 8 | 1 | 35 | 34 | 47 | 28 | 19 | 77 | 100 | 23 |
| 降水日数 (日) | 3 | 5.1 | 2.1 | 1 | 4.5 | 3.5 | 3 | 3.4 | 0.4 | 7 | 13.0 | 6.0 |
| 日照時間 (時間) | 67.9 | 46.8 | 21.1 | 62.9 | 43.4 | 19.5 | 71.3 | 36.3 | 35.0 | 202.1 | 126.5 | 75.6 |

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況： 平年並

事 由 5月下旬の低温により、出芽期は平年より若干遅れたが、その後の高温多照により、初期生育は順調である。

6月20日現在の草丈は前5カ年平均より6cm高く、葉数は同じく0.5枚多かった。ただし、前5カ年のうち3カ年は生育不良年であり、また2カ年あった生育良好年の草丈・葉数と比較すると、本年のデータは若干であるが劣っている。

これらのことから、目下の作況は平年並と判断される。

| 品 種 名 | 出芽期（月日） | | | 草 丈（cm） | | | 出 葉 数（枚） | | |
|------------|---------|------|----|---------|----|----|----------|-----|-----|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| エ マ | 6. 7 | 6. 3 | 4 | 24 | - | - | 4.9 | - | - |
| (前5カ年との比較) | 6. 7 | 6. 7 | 0 | 24 | 18 | 6 | 4.9 | 4.4 | 0.5 |

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

- 2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。
- 3)各表上段の「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成17年および18年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。
- 4)「エマ」について前7カ年分のデータが揃わない調査項目（草丈、出葉数）があるため、各表下段に平成14～18年までの前5カ年のデータの平均値と、それとの比較を掲載した。なお、各年の最終作況は、平成14、15、18年は不良、平成16、17年は良であった。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー単播)

作況：1番草 やや不良

事 由

本年の1番草は、出穂期が平年に比べて7日早かった。そのため草丈は、6月20日の草丈としては平年に比べ7cm程度高かったが、1番草収穫(刈取り)が6日早く、1番草刈取り時の草丈は5cm程度低かった。

1番草の収量は、平年よりも乾物で35~46kg/10a少なく、これは、平年の1番草乾物収量よりも5.2~6.7%低い乾物収量であることから、本年の1番草の作況はやや不良と判断される。

| 草 地 | 6月20日草丈(cm) | | | 1番草 出穂期(月.日) | | | 1番草 刈取日(月.日) | | |
|-----|-------------|-----|----|--------------|------|----|--------------|------|----|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 2年目 | 106 | 98 | 8 | 6.19 | 6.26 | 7 | 6.20 | 6.26 | 6 |
| 3年目 | 106 | 100 | 6 | 6.19 | 6.25 | 6 | 6.20 | 6.26 | 6 |

| 草 地 | 1 番 草 | | | | | | | | |
|-----|---------|-----|----|--------------|------|-----|--------------|-----|----|
| | 草 丈(cm) | | | 生草収量(kg/10a) | | | 乾物収量(kg/10a) | | |
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 2年目 | 106 | 109 | 3 | 3036 | 3464 | 428 | 641 | 676 | 35 |
| 3年目 | 106 | 112 | 6 | 2887 | 3388 | 501 | 644 | 690 | 46 |

- 注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 平年値：2年目草地は平成15~18年の4ヵ年平均値。
3年目草地は平成16~18年の3ヵ年平均値。
- 3) は減を示す。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況：1番草 不良

作況：2番草 やや良

事 由

5月下旬の低温により、1番草のオーチャードグラスの草丈は、平年値より2cm低く、生草収量で平年比88%、乾物収量で平年比89%と少なかった。

気温は6月上旬以降高温に転じ、6月中旬以降は降水量も十分であったことから、2番草のオーチャードグラスの草丈は、平年に比べて2~3cm高く推移している。

以上から、1番草は不良で、2番草の生育はやや良で推移していると判断した。

| 草 地 | 1 番 草 | | | | | | 2 番 草 | | |
|-----|-------|-----|----|----------|----|----|--------------|----|----|
| | 刈取り月日 | | | 草 丈 (cm) | | | 6月20日草丈 (cm) | | |
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 2年目 | 6.1 | 6.1 | ±0 | 43 | 45 | 2 | 51 | 48 | 3 |
| 3年目 | 6.1 | 6.1 | ±0 | 42 | 44 | 2 | 50 | 48 | 2 |

| 草 地 | 1 番 草 | | | | | |
|-----|---------------|------|-----|---------------|-----|----|
| | 生草収量 (kg/10a) | | | 乾物収量 (kg/10a) | | |
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 2年目 | 909 | 1009 | 100 | 155 | 183 | 28 |
| 3年目 | 808 | 932 | 124 | 150 | 158 | 8 |

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15~18年の4カ年平均値。

3年目草地は平成16~18年の3カ年平均値。

3) は減を示す。